

キャッシュカードでも
払えるんです。



J-D Lounge

J-Debit 会報誌 (季刊)

2008 夏 (季刊誌 1・4・7・10月発行)

J-D Loungeは会員の皆様と協議会を結ぶ会報誌として、年4回の発刊を予定しています。
J-Debitについて自由に語っていただくラウンジのような情報誌を目指します。

vol.10

INTERVIEW

特集：「私とカード社会」

**新たなカードを作るのではなく、
手持ちのキャッシュカードをそのまま使えるJ-Debitは、
環境にもいいカードだと思います。**

環境ジャーナリスト・フリーアナウンサー／地球環境スーパーバイザー
村田佳壽子



カードはキャッシュカードだけ。
クレジットカードは1枚も持っていません。
「後で支払う」というシステムが、
私には向いていないんです。

日本の女性ではじめて、プロ野球のリポーターを務めた村田佳壽子さん。「あの頃は野球で、今は地球」と自ら話されるように、現在は環境ジャーナリストとして幅広く活躍しています。忙しい毎日の中で、「買い物」が息抜きの時間と語る村田さんに、カード社会について、J-Debitについてお聞きしました。

〈プロフィール〉 村田 佳壽子さん

環境ジャーナリスト。フリーアナウンサー。(社)環境科学会理事、日本環境ジャーナリストの会・副会長。東京生まれ。専修大学文学部心理学科卒業。桜美林大学大学院国際学研究所修士課程修了。1982年文化放送専属アナウンサーとして、日本初の女性プロ野球リポーターに抜擢される。1983年同社を退職しフリーに。「環境問題は人間の在り方の問題」として、取材、執筆、対談、講演、TV出演などに幅広く活躍中。

J-Debit専用の口座を決めて、毎月の預金額を自 買ってしまうこともなくなりますね。

デンマークで限度額を超えてしまい
大慌て。

実は私、キャッシュカード以外にカードを持たないことにしています。以前はそれこそあちこちのクレジットカードやポイントカードを持っていて、買い物に利用していました。ポイントもたまると支払いは後、便利でいいなと思っていたのですが…。



5～6年前、スカンジナビア政府観光局から「IT、福祉、環境の施策を視察にきてください」という依頼があり滞在したことがありました。私は地球環境問題は、人間の暮らしの在り方そのものが問われていると思っています。

人間の幸せということを考えると、環境問題抜きには考えることはできない。逆にいえば、環境問題を真剣に考えると、教育や福祉やITというものまですべてそこに入ってくるというわけです。

そういうことを現地でもリサーチしながら半月ほど過ごしたのですが、ある日、デンマークで洋服を買おうと思い、いつものようにクレジットカードを出したところ「ショッピング限度額を超えているので使えません」といわれ、びっくりしました。考えてみたら、日本でショッピングした支払いもまだ残っていたんですね。

さらにデンマークは食費などもすごく高く、ハンバーグ1個とコーラ1本頼んだだけで1,000円近くなってしまうたり。消費税が25%ですから、旅行者にはちょっと厳しい状況でした。食事の時もカードを使っていたので、とうとう限

度額をオーバーしてしまったのでしょう。

「支払いはカードで」と思っていたため、その時はかなりあわてました。

この一件以来「これは危ないぞ。私のような細かなことを気にしない性格にクレジットカードは合わない」と思い直すようになり一切やめになりました。

ショッピングの中身は、洋服とお菓子。

「作りませんか」と誘われると、カードってつい作ってしまいがちですが、カードの枚数が増えて適当に使っていると、毎月の支払い請求がきた時「こんなに買った？」と思えますよね。

特に私のようなフリーの仕事では、サラリーマンの方のように決まった収入があるわけではありません。多い月もあれば少ない月もあります。収入のタイミングが支払いのタイミングと一致していればいいのですが、なかなかむずかしいですね。



仕事をたくさんして、いつもより多くギャラが入り喜んで買い物していると翌月の支払いの多さにうんざり、ということもしばしばありました。

でもクレジットカードをやめてから、もっぱら支払いは現金。財布とよく相談しながら買い物するようにしています。コンビニなどでもお金をおろせるので、不便はありません。

分で決めておけば、後先を考えずに

買い物の「中身」は、洋服。それと、お菓子です。
お菓子はほんとうにもう大好きで、家にお菓子があるのが
わかっている、おいしそうだとつい買っちゃうんですよ。

クレジットカードが ストレス社会をあおっている？

結局、買い物が好きなんです私。好きなんですけど「あれ、
1万円札がもうなくなっちゃったぞ」と、支払いの限界がわ
かるので「そろそろ買い物はおしまい」とブレーキがかかります。
J-Debitもその点は同じですね。預金残高を超え
ればエラーになるでしょ。限界がちゃんとわかるって、とっ
ても大切なことだと思います。

17、8年くらい前「ご存じですか？」という政府の公報番組
があってリポーターを務めた経験があります。その時「カ
ード破産」をとりあげて、これは相当深刻な問題だと思い
ました。あの頃でさえ深刻でしたが、今はもっとひどいこと
になっています。

社会が非常にストレス社会になってくると、買い物、食べ
物、パチンコ、ギャンブルなど「何か」でそのストレスを発
散しようとしてます。それが人間です。

ストレス発散が「買い物」の方向に出てしまった人に、ロ
ーンは追い打ちをかけていると思います。「毎月これだけ
でいいですよ」といわれると、到底買えないようなもので
も買えるような気がしてしまうんですね。

例えば、現金で100万円の買い物ってなかなかできません。
ところがクレジットカードがあることによって、1カ月の支払
いは1万円で大丈夫といわれると、大丈夫な気がしてくる。
100万円を3つ買えば、300万円。気軽に買えるからこそ怖
いんです。

私は大学で異常心理学を専攻していたのですが、一時的
な発散を繰り返していると、人間は本質的な問題の解決
ができなくなります。

個人の意志を大事にしながら、 野放図にならないのがJ-Debit。

その点、J-Debitは銀行の残高より多くは引き落とせない
のですから、とてもわかりやすいと思います。支払いのこ
とを考えずに、つい買いすぎてしまうということもありません。
一番いい使い方は、いくつかある銀行口座の中から「これは
J-Debit以外には使用しないぞ」という口座を決めて、な
おかつ毎月そこにいくら預金しておくかを決めておくこと
です。自分で、自分自身の限度額を決めることができます。



「あなた任せ」のカードではなく、自分の意志を大事にし
ながら、しかも野放図にならないというのはすごいですよ。

実は最近まで、キャッシュカードとは別に「デビットカード」
というカードがあるものと私は思いこんでいました。それ
にしてはそういうカードを使っている人をみたことない
なあ、不思議だなと思っていたのですが、キャッシュカー
ド＝デビットカードということを知ってもらえるといい
ですね。

新たなカードを作るには、また石油資源が必要です。カー
ドを一枚ずつ成人がもてば、何千万枚も必要になります。
だから、今もっているキャッシュカードをそのままJ-Debit
として使えるというのは、環境にもすごくいい話なんですよ。
「あなたのキャッシュカードが、そのままJ-Debitです」という
ストレートなメッセージをもっと流して欲しいですね。

ホテル インターコンチネンタル 東京ベイ

限度額の設定次第で、 ウェディングでの利用拡大に期待。



丹野 由美子氏 若菜 匡彦氏

インターコンチネンタル ホテルズ グループは、イギリスに本部をもつ世界最大のホテルグループ。今回取材した「ホテル インターコンチネンタル 東京ベイ」は、竹芝棧橋再開発プロジェクトのランドマークとして、1995年東京都港区海岸1丁目(竹芝)に開業した高級ホテル。地上24階建て、全339室。東京湾を見下ろす絶景と、質の高いホスピタリティから、宿泊だけでなく、ウェディングやさまざまな会議・会合の場として利用されています。財務経理部の若菜経理課長と丹野さんに、J-Debitの利用実態・ご要望等についてうかがいました。

● 早朝・深夜のチェックアウトでも使えるため利便性が高い。

J-Debitは全く新しい決済システムで現金を持ち歩かずに済むということでしたので、早速採り入れてみよう、かなり早い時期から導入しました。フロントでの決済方法はJ-Debitの他に、現金、クレジットカード、トラベルエージェントクーポン等を扱っています。割合としては多い順にクレジット、売掛け、現金、その他となっています。J-Debitの利用件数は毎月数件程度の利用にとどまっています。導入時からほぼ同じ状態が続いています。

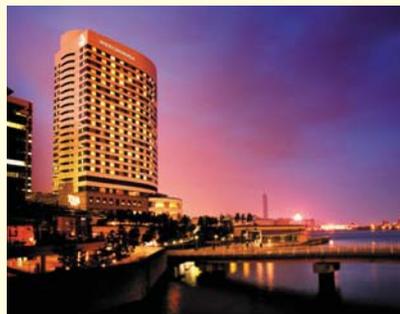
フロントだけではなく、ホテル内の各レストランやショップなどでJ-Debitの利用は可能ですが、宿泊のお支払いの際に利用されるケースがほとんどです。夜間や早朝のチェックアウトで、銀行のATM等が使えない場合でもJ-Debitでお支払いいただくことができるので、お客様にとって利便性が高いシステムだと思います。

ただ残念なことにJ-Debitをご存知のお客様が少ないため、利用件数が伸びていないのだと思います。ポイントがたまるからクレジットカードを利用するというお客様も多いですね。

私たちは外資系のホテルということもありブランド管理が徹底しています。フロント等に「J-Debitをご利用いただけます」といった案内表示をすることはできません。そのため、ご存知の方しか利用いただけていないのが現状です。

● 多様化するカード。使用方法等、経理部門が把握に努める。

J-Debitについて必要な情報は、コピーして担当部署に渡すこともあります。ところが最近、キャッシュカードとクレジットの一体型カード(ダブルストライプ)など銀行カードが急速に多様化しています。新しいカードの特徴や使い方、支払い限度額などを示した、各銀行カード一覧表のようなものがあつたらいいですね。経理部門としては、お客様やフロントからJ-Debitについて質問された場合、素早く正確に回答する必要があるので。



なお当ホテルでは、年間500件近くウェディングのご利用があります。金額も大きいのでお客様が現金を持

ち歩くのはセキュリティ面でも心配ですし、お振り込みいただくにも手数料がかかります。こういう時J-Debitをお使いいただければ、お客様にとって非常にメリットがあると思います。J-Debitの支払い上限額設定を、お客様の都合に合わせて一時的に簡単に変えることができるようなシステムにしていただければ、ウェディングでの利用が増えるはず。[銀行の残高に応じて支払いができる]と思われる方が多いので、その辺りの告知をもっとしていただけたらと思います。

J-Debit王国のコンテンツをリニューアルしました!

協議会では、J-Debitの魅力や使いやすさの訴求を強化するために、昨年よりプロモーションサイト「J-Debit王国」を開設しておりますが、6月1日にコンテンツの一部のリニューアルを実施し、さらなるJ-Debitの情報発信を行ってまいります。

主なりリニューアル内容としては、個人ブログに貼り付けて楽しめる「ブログアクセサリ」を充実させたほか、ユーザー参加型「お買い物川柳コンテスト」の募集を開始。「デビー姫のBlog」も内容を一新しました。

「ブログアクセサリ」は、従来の日替わりでキャラクターが動くタイプのものに季節によって異なるバージョンを取り入れることで、年間を通じて継続的に触れてもらえるようにしたことに加え、ゲームタイプのもを取り入れることでより幅広い層にも楽しんでもらえるようにしました。

「お買い物川柳コンテスト」は、日々の買い物でのエピソードや失敗談をテーマとしたユニークな川柳を募集することを通じて、ユーザーに気軽に参加してもらいながら、サイト内のJ-Debitやキャンペーン情報に触れてもらうのが狙いです。

協議会では、引き続き「J-Debit王国」への誘引を促進し、さらなるJ-Debitの利用拡大に努めてまいります。



ブログアクセサリ



「ブログアクセサリ」の夏バージョンは、クリックするたびにデビット王子がカブトムシを捕まえ、虫かごが一杯になると秘密のパスワードをゲットできます。

お買い物川柳コンテスト



「お買い物川柳コンテスト」の賞品は、最優秀賞(1名)に旅行ギフト券3万円分、優秀賞(3名)にオリジナル図書カード1万円分、佳作(30名)にストラップ型マイ箸。

使って当たる! 選んで当たる! デビット王国からBIGなプレゼント

J-Debit使ってトクトクキャンペーン! '08夏

毎年ご好評をいただいている夏のキャンペーンも7月31日までとあとわずか。

J-Debitの利用促進に向けて是非本キャンペーンの応募をおすすめください。

A がっちり現金コース

- 1等(10名様).....100,000円
- 2等(20名様).....30,000円
- 3等(20名様).....10,000円

B デビット王子のおすすめ家電コース

- 1等(10名様).....防水ポータブル液晶テレビ
- 2等(20名様).....イオンスチーマー
- 3等(80名様).....ジューサー・ミキサー
- 4等(140名様).....コーヒーメーカー



各コースの抽選からもれた方には、さらに抽選で
デビット王子オリジナル図書カード(3000円分)を
700名様にプレゼント!!

日本デビットカード推進協議会
J-Debit使ってトクトクキャンペーン! '08夏
2008年6月1日(日)~7月31日(木)
1000名様にプレゼント!!
3000円以上ご利用のカードでご利用いただいた方に
現金または豪華賞品をプレゼント!!

A がっちり現金コース

- 1等 100,000円 10名様
- 2等 30,000円 20名様
- 3等 10,000円 20名様

B デビット王子のおすすめ家電コース

- 1等 防水ポータブル液晶テレビ 10名様
- 2等 イオンスチーマー 20名様
- 3等 ジューサー・ミキサー 80名様
- 4等 コーヒーメーカー 140名様

各コースの抽選からもれた方には、さらに抽選で
デビット王子オリジナル図書カード(3000円分)を700名様にプレゼント!!

▲ <http://debitcp.jp/>

【応募条件】... J-Debitを5,000円以上ご利用いただいた方に、抽選で素敵なプレゼントを差し上げます。キャンペーン期間中に、ご利用1回あたりの金額5,000円以上(税込み)で、1回のご応募が可能です。

【応募方法】... パソコン、携帯電話、応募専用ハガキ(または郵便ハガキ)でお申し込みいただけます。



●リーフレット



●ポスター

会報誌アンケートにご協力ください!

協議会では、会員様向けに本誌「J-D Lounge」を年4回発行しておりますが、このたび会報誌アンケートを実施し、今後の紙面づくりに役立ててまいりたい

と考えております。同封のアンケート用紙にお答えいただき、事務局までFAXにてご返信いただければ幸いです。



会員の皆様からのJ-Debitに関するご質問や本誌に掲載して欲しい内容等、ご意見をお待ちしています。電話、FAX、メールなどでお気軽にお寄せください。

キャッシュカードでも
払えるんです。



日本デビットカード推進協議会 事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-2 NTTDATA大手町ビル10F

TEL:03-3243-0781

URL <http://www.debitcard.gr.jp/> メールアドレス: info@debitcard.gr.jp

月~金 9:30~18:00 (振替休日・12月29日~1月3日は除く)